

硫黄岳の噴気活動について -ヘリコプター調査を実施しました-

北陸地方整備局松本砂防事務所は、北アルプス槍ヶ岳に近い硫黄岳において、8月31日午前7時頃から噴気が上がっているとの新聞報道がありました。これを受け、噴出物の有無や噴気孔周辺の様子を確認するため、9月9日、国土交通省の防災ヘリコプターほくりく号により調査を実施しました。調査時は高さ50m～100m程度（目視）の噴気が上っていましたが、噴気孔周辺に降灰等は確認できませんでした。今後も同様の突発的な噴気が繰り返し発生する可能性があるので、状況の変化を注視していきます。



写真-1 硫黄沢全景(9月9日撮影)



噴気孔周辺(9月9日撮影)



調査位置図



写真-2 噴気の様子(9月9日撮影)